

戦争と人間 第三部 完結篇 (1973)

メディア 映画
ジャンル ドラマ 戦争
製作国 日本
色彩 Color
時間 184分
初公開日 1973/08/11
公開情報 日活
リバイバル 2005/8/6 [日活]

【解説】

原作は、五味川純平の同名大河小説。三部作という大作の完結編で、監督は山本薩夫。脚本は第二部「愛と悲しみの山河」も担当した武田敦と山田信夫が務めた。日中関係が激化していく世の中で、その動乱に巻き込まれてゆく人々を映し出す。ノモンハン戦線のシーンはソ連軍の協力を得て撮影された。

昭和12年、日中関係は悪化の一途をたどり始めた。伍代家では長女の由紀子が意に染まぬ結婚をした陰で、次女の順子は反戦運動に身を投じる標耕平と密かに結婚する。耕平は出兵、戦線へ送り出される中で日本軍の非道な行動を目の当りにし苦悩しながらも己の信念を貫いていく。次男の俊介は伍代の満州支社へ赴任するも、後にソ連戦線へ送り出されてゆく…。のちの太平洋戦争に繋がる時代を描いた一大スペクタクル。

【クレジット】

監督 山本薩夫
企画 大塚和
武田靖
宮古とく子
原作 五味川純平
脚本 武田敦
山田信夫
撮影 姫田真佐久
美術 横尾嘉良
編集 鈴木暁
音楽 佐藤勝
唄 新谷のり子
照明 熊谷秀夫
助監督 岡本孝二
後藤俊夫
出演 滝沢修 伍代由介
高橋悦史 伍代英介
浅丘ルリ子 伍代由紀子
北大路欣也 伍代俊介
吉永小百合 伍代順子
芦田伸介 伍代喬介
水戸光子 滝

波多野憲	武居弘通
夏純子	苫
山本圭	標耕平
高橋英樹	柘植進太郎
加藤嘉	雨宮公一郎
江原真二郎	灰山浩一
鈴木瑞穂	田島
二條朱美	看護婦
絵沢萌子	女給
藤原釜足	苫の父親
片桐夕子	女子学生
山科ゆり	社長秘書
吉原正皓	佐藤賢了中佐
山本麟一	辻政信中佐
藤岡重慶	板垣征四郎中将
長弘	岩畔豪雄大佐
高橋明	稲田正純中佐
井上正彦	東条英機陸軍次官
荻原実次郎	植田謙吉大將
和沢昌治	磯谷中将
岡林三郎	矢野音二郎少将
神部作蔵	寺田大佐
百良雄	服部卓四郎中佐
手塚実	片倉衷中佐
石井弘三	島貫武治少佐
陶隆	小松原師団長
久遠利三	荻洲軍司令官